

北朝鮮が拉致を認めて10年

～すべての拉致被害者をすぐに返せ!～

映画「めぐみ」上映会



(C) Safari media LLC 2006

平成24年

とき

12月16日(日)

入場無料

定員

1

2

各250人

(当日先着順)

費用

無料

(当日は入館料も無料)



(C) Safari media LLC 2006

1

映画上映

10:00~12:10 (9:30開場)

10:00~11:30ドキュメンタリー映画

「めぐみー引き裂かれた家族の30年」

11:40~12:10アニメ「めぐみ」



2

映画上映・政府の取組み報告

13:30~15:15 (13:00開場)

政府の取組みについて (政府拉致問題対策本部)

ドキュメンタリー映画

「めぐみー引き裂かれた家族の30年」

※12月9日、11日~16日は、講堂で啓発パネルの展示を行います。

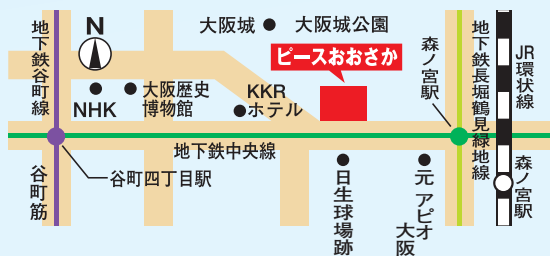
ピースおおさか

(大阪国際平和センター)

大阪市中央区大阪城2番1号

■地下鉄・JR「森ノ宮」駅より西へ約400m

ところ



12月10日~16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。

平成18年6月、「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行されました。わが国の喫緊の国民的課題である拉致問題の解決をはじめとする北朝鮮当局による人権侵害問題への対処は国際社会を挙げて取り組むべき課題であり、この問題についての関心と認識を深めていくことが大切です。

「取り戻す」ためのシンボル・ブルーリボン

ブルーリボン、拉致被害者の救出を求める運動の中で発案されたものです。ブルーの色は、日本と北朝鮮をへだてる「日本海の青」そして、被害者と家族を結ぶ「青い空」をイメージしています。「誰もが北朝鮮による拉致被害者の生存と救出を信じる意思表示」として、青いリボンを着けようという運動がなされています。

■主催 政府拉致問題対策本部、大阪府、府内全市町村

■協力 財団法人大阪国際平和センター

事業に関するお問い合わせ:大阪府府民文化部人権室(TEL:06-6210-9280)